



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読実践セミナー

－多読の授業と多読の要素を取り入れた授業の実践－

本セミナーはJSPS科研費18H00677の助成を受けて開催しています

多読の実践

レベル別読み物を使った日本語多読の実践
吉川達

多読の定義



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読とは？

理解可能な
インプットを
多量に与える

＜言語教育における多読＞

その言語で書かれた読み物を**たくさん読む**ことによって、**結果的に**読解能力をはじめとする言語能力を向上させる教育アプローチ

(Day & Bamford 1998, Bamford & Day 2004, Nation 2020)

精読と多読の違い

好きなものを
好きなように



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

	精読	多読
重視する側面	言語	内容
読む目的	問いに答える／語彙・文法を学ぶ	楽しみや興味、教養のため
読み物	教師指定の全員同じもの／一部	自分が好きなもの／一冊丸ごと
活動の主体	教師	学習者
教師の役割	読解素材選び・解説	学習者の読書状況の把握・助言
読み方	制限	自由
読後の問い	あり	なし
読む速さ	遅い	やや速い
評価方法	質問に正しく答えられたか	定まっていない／行わない
読む量	少ない／課せられた課題分	多い／自由に好きなだけ

多読の基本的な やり方と考え方



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読のやり方

4つのルール（NPO多言語多読）

1. 「やさしいレベルから読む」
2. 「辞書を引かないで読む」
3. 「わからないところは飛ばして読む」
4. 「進まなくなったら、他の本を読む」

（栗野他 2012）



多読の10のポイント (Day & Bamford 1998)

1. **たくさん読む。** 教室内・外の両方。
2. **幅広い話題の本が準備されている。** それぞれの学習者の読み方や読む理由に対応し、動機付けを維持するため。
3. **自分で読みたい本を選んで読む。** 興味のないものは途中でやめる自由もある。
4. **楽しみや興味関心、教養のために読む。** 読む目的は、読む素材の特性や、学習者の関心によって決まる。
5. **読むこと自体が報酬。** 読後の問いは（ほとんど）ない。



多読の10のポイント (Day & Bamford 1998)

6. **学習者の語彙・文法能力の範囲内に収まっているものを読む。**
辞書はできるだけ使わない。辞書を使うと流暢な読みができない。
7. **一人で静かに自分のペースで読む。** 教室外の場合は、自分の好きな場所で読む。
8. **読むスピードは少し速い。** 理解しやすい読み物を読むことで、速く読める。



多読の10のポイント (Day & Bamford 1998)

9. **教師は、** 学習者が多読授業を最大限に活用できるように、授業のゴールや多読の方法を十分に説明し、学習者の読みを記録し、**学習者の読みを助ける。**
10. **教師が読み手のモデルになる。** それは、リーディングコミュニティにおける読み手であり、読み手であることの意味と、それで得られる報酬を示す。



多読の読み方

- 自分が選んだ
- 辞書なしで読める素材を
- たくさん
- たのしみや教養のために
- 自分のペースで

読む

辞書なしで
読めるものを
読む

好きなものを
読む



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読のための書籍

『レベル別日本語多読ライブラリー』

(NPO多言語多読監修, アスク出版)

- レベル0 (入門) ~レベル4 (中級)
- 全78タイトル
- 絵や写真による理解の助け
- 多様な種類
- 朗読音声
- フルセット 33,525円





たどくのひろば
<https://tadoku.info>

Graded
 readers

レベル	能力試験	語彙	字数/1話	主な文法項目
0 入門		350	~400	現在形、過去形、疑問詞、~たい など ※基本的に「です・ます体」を使っています。
1 初級前半	N5	350	400 ~1500	現在形、過去形、疑問詞、~たい など ※「です・ます体」を使っています。
2 初級後半	N4	500	1500 ~2500	辞書形、て形、ない形、た形、 連体修飾、~と(条件)、~から(理由)、 ~なる、~のだ など
3 初中級	N3	800	2500 ~5000	可能形、命令形、受身形、意向形、~とき、 ~たらばなら、~そう(様態)、 ~よう(推量 比喩)、複合動詞 など
4 中級	N2	1300	5000 ~10000	使役形、使役受身形、~そう(伝聞)、~らしい、 ~はず、~もの、~ようにする/なる、 ~ことにする/なる など

『多読ライブラリー』
 レベル設定
 (多読ライブラリー巻末資料より)



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読のための書籍

『日本語多読ボックス』

(NPO多言語多読監修, 大修館書店)

- レベル0 (入門) ~レベル5 (中上級)
- 全53タイトル
- 絵や写真による理解の助け
- 多様なジャンル
- 朗読音声
- 『日本語多読ライブラリー』と共通レベル設定
- フルセット 18,708円





たどくのひろば
<https://tadoku.info>

多読のための書籍

『どんどん読める！ 日本語ショートストーリーズ』

(吉川達・門倉正美・佐々木良造 (翻案), アルク)

- Vol 1～Vol 3
- 全60話
- N3 レベルで読める
- ちょっといい話など20話収録
- 英語・中国語・ベトナム語・ポルトガル語の語注
(スペイン語なし (涙))
- フルセット 5,103円

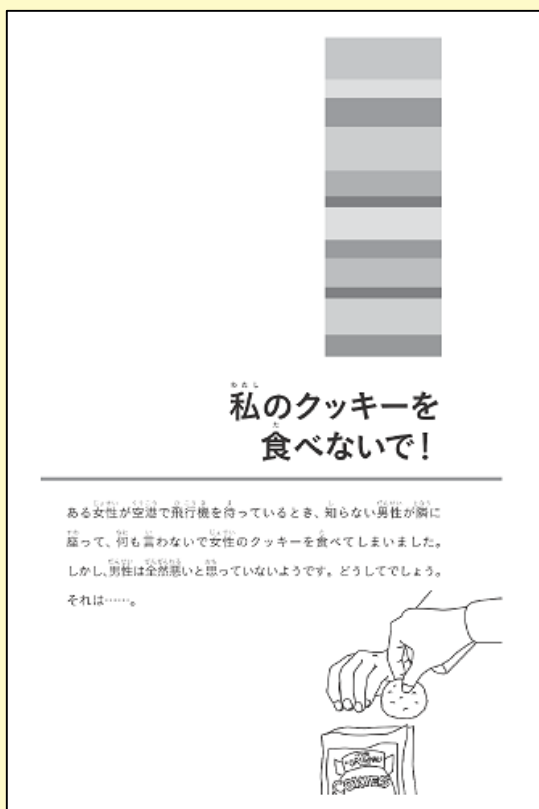




日本語多読の書籍

『どんどん読める！ 日本語ショートストーリーズ』

(吉川達・門倉正美・佐々木良造 (翻案), アルク)



多読の書籍をそろえると・・・

- 「レベル別多読ライブラリー」 33,525円
 - 「多読ボックス」 18,708円
 - 「ショートストーリーズ」 5,103円
- 合計 57,336円



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

無料で使える日本語Web多読素材

<日本語学習者向け>

- **読み物いっぱい** (Graded Readers 約110作品)

<http://www17408ui.sakura.ne.jp/tatsum/project/Yomimono/Yomimono-ippai/index.html>

- **NPO多言語多読** (Graded Readers 約90作品)

<https://tadoku.org/japanese/free-books/>

- **たどくのひろば** (初級修了者向け 約170作品)

<https://www.tadoku.info>

たどくのひろば



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

- 初級修了者以上を想定
- Graded Readersではないが、レベル表示はあり
- 社会で話題になった出来事や人物紹介、筆者の体験談などノンフィクションが多い。
- 多読で使うのはもちろん、読解授業の教材としても使える。

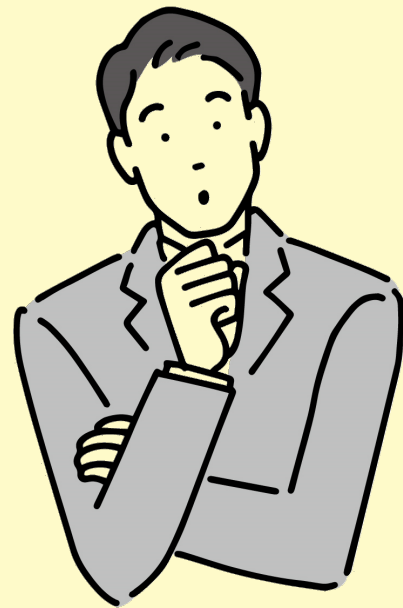


多読の効果

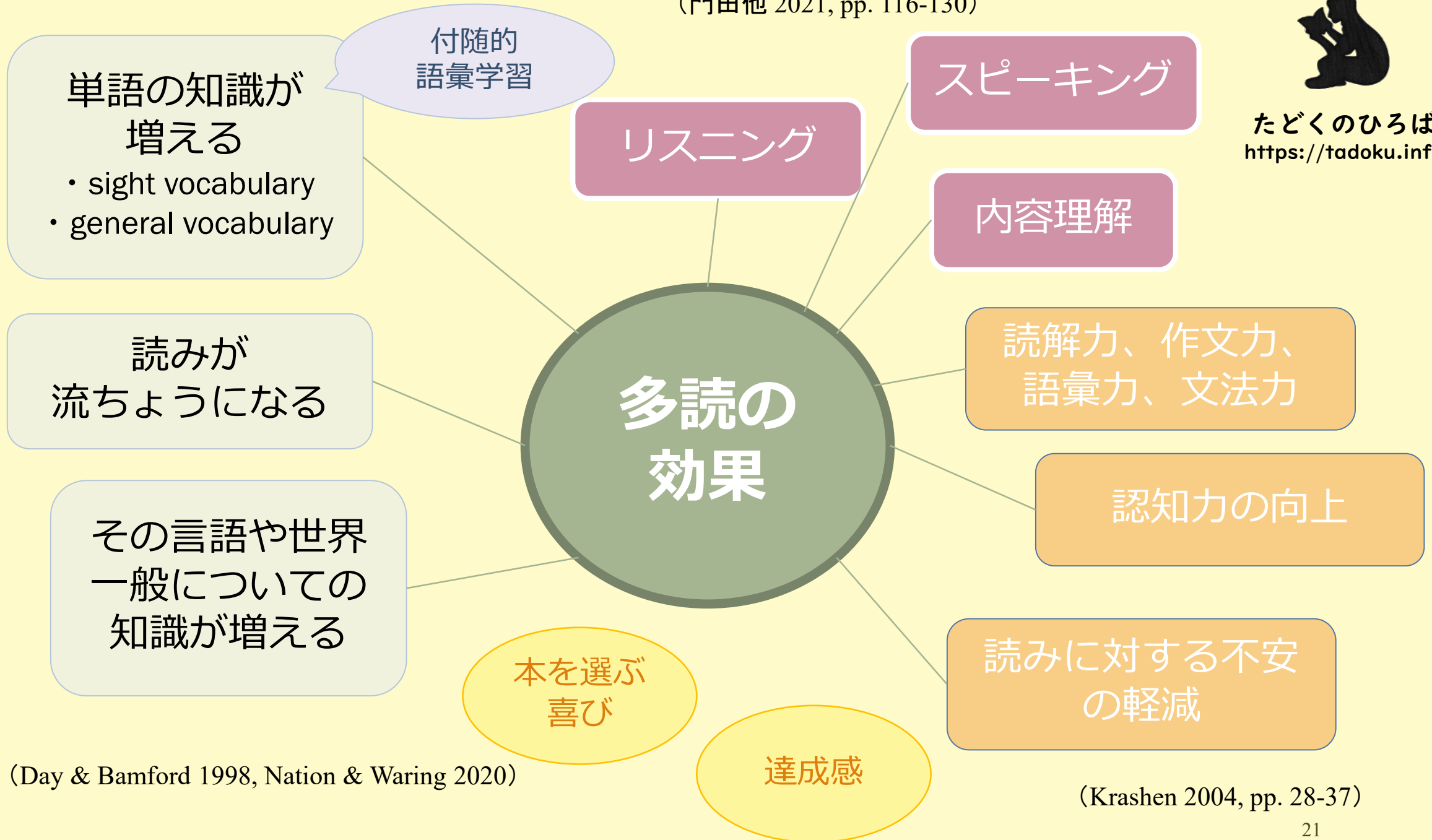
学習者（や教師）の疑問



たどくのひろば
<https://tadoku.info>



やさしい読み物を読んで、
本当に意味あるの？



(Day & Bamford 1998, Nation & Waring 2020)

(Krashen 2004, pp. 28-37)

The Benefit of Extensive Reading



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

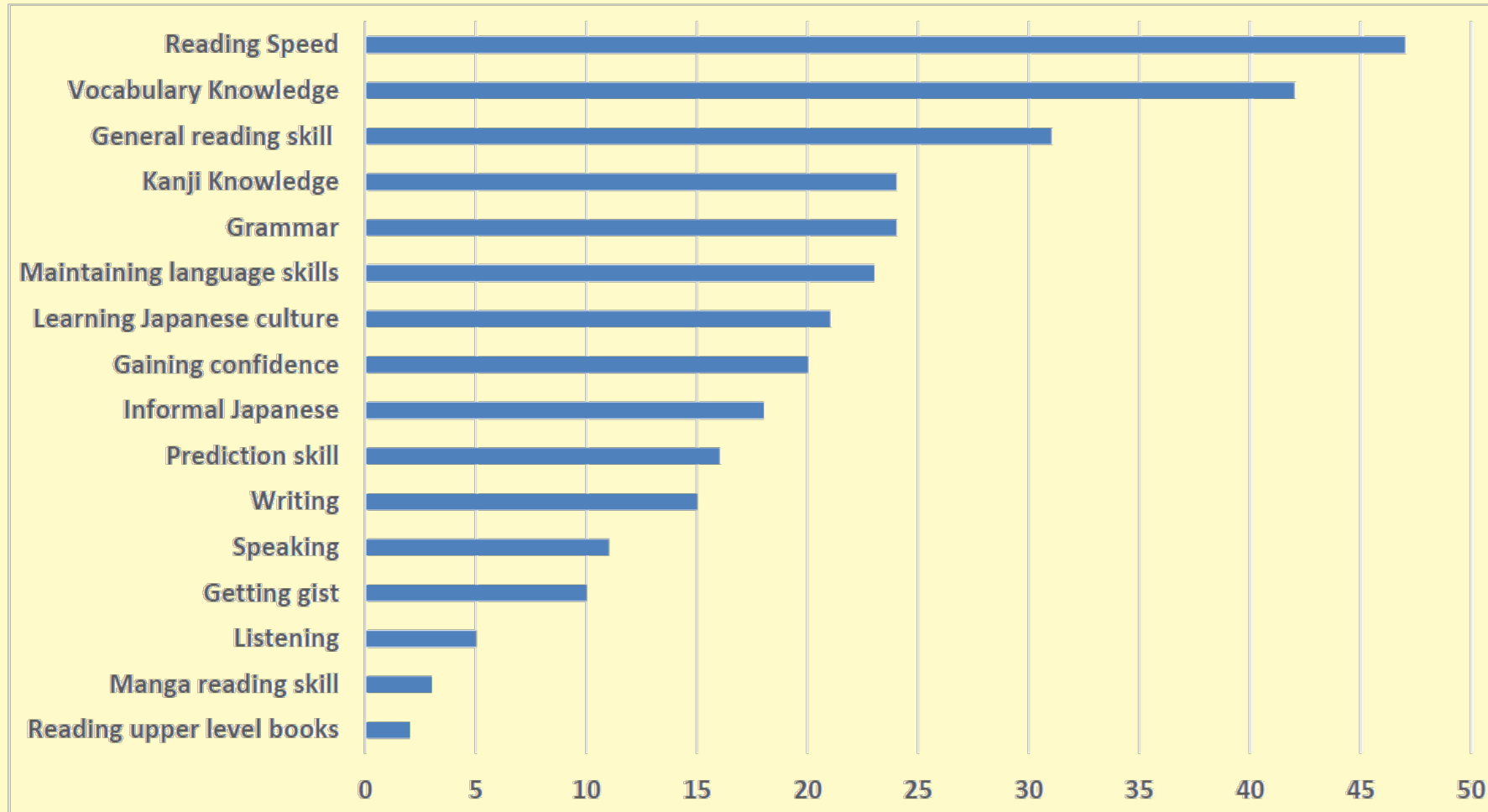


Figure 2. Results of final self-evaluations; question: "What outcomes did you see?"

Hanabusa & Juhn 2018, p212.

日本語学習者に対する調査

- A大学の留学生47名
- レベルはバラバラ（初級前半～上級）
- 10時間の多読
 - 「多読ライブラリー」「多読ブックス」「ショートストーリーズ」
 - 1日1時間（60分）
 - 3週間の間都合のいいときに10日間教室に来る
 - 読後の活動は読んだ本を記録する以外なし
- 事前・事後テストを実施
 - 読むスピード
 - 内容理解力
 - 漢字運用力
 - 文法力
 - 総合的な日本語力

結果

- 全員**読むスピードアップ**
- 読解の**正答率も高い**数値を維持
- 文法力や総合的な**日本語力アップ**
- 漢字運用力アップ（効果小）

※詳細は日本語教育学会春季大会で（たぶん）

多読授業の実践例



授業実践の紹介

- 対面授業
- 受講者数 56名（春学期）、63名（秋学期）
- 日本語レベル 初級前半～上級
- 出身国／地域 いろいろ
- 授業時間と回数 90分／回 × 15回

15回の授業の構成と授業の目標



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

■ 15回の構成

- オリエンテーション (1回)
- 多読 (10回)
- 図書館訪問 (2回)
- 中間発表 (1回)
- 期末発表 (1回)

1回目はレベル0だけ読む。週を追うごとに並べる本を増やす。

■ 授業の目標

- 自分のレベルで読める本を探せるようになる。
- 読む習慣をつける。
- 読んだ本について自分の意見を大学生らしく表現できる。



1回の授業（90分）の進め方

- 本を並べる（授業前）
- 宿題で読んだものについての紹介（5～10分）
- 教師の朗読、読み聞かせ（5分）
 - オススメの本や、学生の評判が高かった本
- **自由に読む**（60分）
 - 記録をつける
 - 静かな音楽を流したり、飲み物を飲みながら読んだり
- 読んだものについてのブックトーク（10～15分）
 - 3～4人のグループ - 話す言語は自由
- （宿題）家でも読む
 - 図書館 - 自習室 - 貸し出し - Web素材

授業での多読



たどくのひろば
<https://tadoku.info>



授業での多読



たどくのひろば
<https://tadoku.info>



授業での多読



たどくのひろば
<https://tadoku.info>





読後シート

多読素材評価・感想シート

名前： () 枚目

1	(タイトル)	コメント (気づいたこと・考えたこと)	Lv	
	日本語レベル ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> レベル別
	面白さ ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> 多読ブ
	オススメ度 ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> ショート
2	(タイトル)	コメント (気づいたこと・考えたこと)	Lv	
	日本語レベル ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> レベル別
	面白さ ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> 多読ブ
	オススメ度 ☆☆☆☆☆			<input type="checkbox"/> ショート



評価

- 多読と評価は相性が悪い。
- 得点を付けるよりも「合格／不合格」の評価法の方がまだよい。

<評価の例>

- 読んだ本の量	10%
- 読んだ本の記録	30%
- 中間、期末発表	50%
- 授業参加度	10%

読むこと以外の
要素で評価

まだまだ
検討の余地あり



他の評価方法

■ 事前／事後テスト

- 内容理解テスト
- clozeテスト
- Reading speed

読解能力の向上を
客観的に示すなら

学習者の主観で
判断するなら

■ Can-do statements用いた自己評価

■ ポートフォリオで評価

■ 自己表現

- 読み物を作る
- 映像やゲームを作る (Hanabusa & Juhn 2018)

過程を
評価するなら

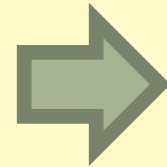
創造性を
発揮するなら

まとめ

- 辞書を使わないで読む
- 好きなものを読む



没入感



モチベーション

スマホ
使用禁止



たどくのひろば
<https://tadoku.info>

参考文献

- Day, R. R. and Bamford, J. (1998). *Extensive Reading in the Second Language Classroom*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Hanabusa, N. and Juhn, H. (1998). Japanese Extensive Reading Courses at a U.S. University: Meaning-focused Input and Output Facilitated by a Japanese Instructor-Librarian Team. *Proceedings of the Fourth World Congress on Extensive Reading*.
- Krashen, S. (2004). *The Power of Reading* (2nd ed.). Portsmouth, NH: Heinemann.
- Krashen, S. (2011). *Free Voluntary Reading*. Santa Barbara, California: Libraries Unlimited.
- Nation, I.S.P. and Waring, R. (2020). *Teaching Extensive Reading in Another Language*. New York: Routledge.
- 栗野真紀子・川本かず子・松田緑編著（2012）『日本語教師のための多読入門』アスク
- 門田修平・高瀬敦子・川崎真理子（2021）『英語リーディングの認知科学』くろしお出版